

日本銅学会 2022年度研究助成テーマ公募案内

日本銅学会では、2001年度より、研究助成制度を設け、国内の大学、高等専門学校、工業高校及び公設研究機関に所属し、銅及び銅合金に関連するあらゆる分野（基礎研究、材料開発、生産、加工及び応用等々）の研究開発に携わる研究者に広く研究助成を行っております。

つきましては、下記の公募要領により、2022年度の公募をいたしますので、奮って応募して下さい。

日本銅学会研究助成テーマ公募要領（2022年度）

日本銅学会

目的

銅及び銅合金に関連する基礎研究、材料開発、物性、製造プロセス及び応用に関する研究を奨励し、関係技術の振興を図り、これからの伸銅品産業の育成の一助とすると共に、研究者及び学生の銅に対する認識を深めることを目的とする。

応募資格

国内の大学、高等専門学校、工業高校及び公設研究機関に所属し、銅及び銅合金の基礎研究、材料開発、生産、加工及び応用に関する研究を行う者を対象とする。

ただし、助成期間は、最長2年間（2022年4月～2024年3月）とする。

助成金額及び助成件数

1件 25万円/年（2年間で計50万円）、助成件数 原則15件

公募要領

ホームページ等を通じ、2021年10月1日～12月31日の期間、公募を行う。

応募する研究者は、別に定める所定の申込書様式に研究の題目、研究概要、担当者及び研究予想期間を記載し、公募期間内に、下記へ申込書を送付・提出する。（メール又は郵送）

応募は、前年度応募の研究題目についての再応募も可とします。

応募先 〒110-0005

東京都台東区上野1-10-10（うさぎやビル5階）

一般社団法人日本伸銅協会 内 日本銅学会 事務局 宛

電話 03(6803)0587

FAX 03(3836)8808

E-mail dou-gakkai@copper-brass.gr.jp

選考方法及び助成金の支給方法

日本銅学会の研究助成テーマ選考委員会にて選考し、理事会で承認する。

採用されたテーマに対して、翌年5月下旬に助成金を支給する。

研究成果報告の義務事項

この研究助成の支給を受けた研究者は、研究成果について、研究助成期間終了後直近の日本銅学会講演大会で発表しなければならない。

日本銅学会の研究助成は、一般社団法人日本伸銅協会並びに以下の伸銅業各社の賛助協力を受けています。（掲載企業名：五十音順）

(株)尼崎パイプ製作所、川崎圧延(株)、NJT 銅管(株)、(株)キッツ メタルワークス、(株)神戸製鋼所、(株)コベルコ マテリアル銅管、権田金属工業(株)、サンエツ金属(株)、JX 金属(株)、DOWA メタルテック(株)、日本ガイシ(株)、(株)日本特殊管製作所、(株)藤井製作所、古河電気工業(株)、三谷伸銅(株)、三井住友金属鉱山伸銅(株)、三菱マテリアル(株)

[2021/10/1 現在 17社]

■研究助成テーマお申込者様 各位

研究助成テーマお申込者様は、日本銅学会の「オンライン会員登録」にてご登録をお願いいたします。
(既にご登録済の方は、再度ご登録いただかなくて結構です。)

新規ご登録の方は、下記ウェブの「ユーザー新規登録」よりご登録をお願いいたします。

<https://www.copper-brass.gr.jp/maillist/index.php?action=user>

ご登録いただきますと、ご連絡先のメールに「パスワード」と「会員番号」が届きます。
ご登録後は、ユーザー欄に「メールアドレス」と「パスワード」をご入力いただきまして「ログイン」し、
「パスワード」のご変更をお願いいたします。

お手数をお掛けいたしまして誠に申し訳ございませんが、ご協力の程 宜しくお願い申し上げます。